

「日本の次世代リーダー養成塾」の概要

「日本の次世代リーダー養成塾」は、一般社団法人日本経済団体連合会の筒井義信会長を塾長に、日本だけでなく、世界に通用するリーダーの育成を目指した高校生対象のサマースクールです。経済界や地方自治体がスクラムを組み、2004年に開塾、今年で22回目を迎えます。これまでの卒塾生は、日本や海外の大学や大学院に進学・留学した後に、外交官、国家公務員や地方公務員、医師、教師、起業家、金融機関や商社、製造業などの日本を代表する企業の社員などとして、また国際機関や自ら世界各地で立ち上げたNGOで、社会のために貢献できる人財として活躍しています。

1 第22回「日本の次世代リーダー養成塾」の概要

(1) 開催日程

2025年7月20日（日）13:00～18:00 オンライン（オリエンテーション）

2025年7月28日（月）～8月8日（金）合宿形式（対面）

(2) 開催・宿泊施設

グローバルアリーナ（福岡県宗像市吉留46-1）

佐賀県波戸岬少年自然の家（佐賀県唐津市鎮西町名護屋5581-1）

(3) 参加者および参加費

①参加者 149名（うち岐阜県推薦枠6名）

内訳	参画県推薦枠 (岐阜県、北海道、青森県、岩手県、静岡県、和歌山県、福岡県、) (佐賀県、福岡県宗像市、沖縄県うるま市)	110名
	全国からの一般公募枠	39名

②参加費（参画県）16万円

2 岐阜県との関わり

知事が本塾の理事に就任しています。また、本事業に負担金を拠出しており、推薦枠が付与されています。

塾長 筒井 義信／一般社団法人日本経済団体連合会会長

塾長代理 榊原 英資／イーエスフォーラム株式会社代表、財務省元財務官

筆頭理事 服部 誠太郎／福岡県知事

理事 参画県の知事(岐阜、北海道、青森、岩手、静岡、和歌山、佐賀)

各経済界の代表等

3 カリキュラム概要

(1) 各界を代表する講師陣による講義

①教養系 (哲学、近現代経済・文明史、医学、科学、芸術など)

日本や世界を代表する講師が高校生に知的好奇心を湧かせる講義をします。

②ビジネス系 (日本企業の強みと弱み、ビジネスのしくみなど)

世界を相手にビジネスの最先端で日夜活躍する講師が、日本の企業の強みや弱み、ひいては日本の国のある方を伝えます。

③国際系 (国際問題や外交、国連やNGO活動への理解)

世界に目を向け、日本人としてのアイデンティティを持ち、国際舞台で活躍できる力をつけています。

④人間学 (将来の夢をどう具現化するか、リーダーとしての生き方など)

人生の先達が21世紀の日本を背負って立つ人材に必要なことは何かを語ります。

(2) 講義後のディスカッション

講義終了後にクラス担任の指導のもと、1クラス25名によるグループディスカッションを行います。クラス担任は、日本を代表する社員の中堅社員が務めます。

(3) プロジェクト型企画「グローバル・ハイスクール・サミット」

12日間を通して社会課題の解決に向けた議論を行い、具体案を提言する「グローバル・ハイスクール・サミット」を開催します。

(4) フィールドトリップ

・佐賀県立名護屋城博物館にて当時の貴重な資料や遺産を見学し、日本列島と朝鮮半島間の歴史を学びます。

・宗像大社神宝館で世界遺産である沖ノ島で発掘された国宝（8万点の一部）などを見学します。

・「道の駅むなかた」を見学して、味噌汁コンテストで調理する食材を調達します。

4 第22回岐阜県推薦枠スケジュール

4月 1日 (火) ~ 5月 12日 (月)	岐阜県推薦枠塾生募集
5月 13日 (火) ~ 5月 20日 (火)	書類選考
5月 30日 (金)	岐阜県推薦枠塾生決定
7月 20日 (日)	事前オリエンテーション (オンライン)
7月 28日 (月) ~ 8月 8日 (金)	第22回日本の次世代リーダー養成塾
11月 9日 (日)	岐阜県推薦枠塾生報告会